

## 柱1. 気づく心とつなげる気持ちをはぐくむ

計画p.28~37

- (1) 相互理解の促進
- (2) 生活の中での気づきの促進
- (3) 地域による見守り体制の充実

## 柱2. 地域でいきいきと暮らせるまちをつくる

- (1) 地域活動等の活性化
- (2) 多世代による支え合いの地域づくり
- (3) 社会参加を通じた生活の質の向上
- (4) 様々な生きづらさを持つ子ども・若者への支援
- (5) 外出しやすいまちづくり

## 柱3. 適切な支援につながるしくみをつくる

- (1) 包括的な相談支援体制の充実
- (2) 虐待防止と権利擁護の促進
- (3) 安心して住むための支援の充実
- (4) 自立のための環境づくり
- (5) 生活支援等福祉サービスの充実

No2

### 障害者差別解消法の普及啓発

#### ■ 障害者差別解消法の普及啓発

障害者差別解消法に対する理解促進と普及を図る

- ・職員意識調査の実施
- ・職員向け研修の実施
- ・「広報しながわ」に特集掲載
- ・二十歳の集い等で、パンフレットを配布

#### ■ 手話の理解促進

手話に対する理解促進と普及を図る

- ・令和3年7月「品川区手話言語条例」を策定
- ・手話が言語であることの周知

パンフレット、手話普及動画による周知活動、広報しながわでのワンポイント手話（全10回）の掲載等

#### ■ 手話講座の拡充

手話講習会、体験講座を実施  
夏休み子ども向け・事業者向け  
手話体験講座の実施



No5

No14

### 認知症サポーター養成事業の実施

#### ■ 認知症サポーター養成事業の実施

主に在宅介護支援センター職員が講師となり、企業・町会・商店街・学校や区職員などを対象として、サポーターの養成を実施

- ・キャラバン・メイト（講師）：540人
- ・認知症サポーター養成講座修了者：延べ19,986人（H18～R4年度累計）

▶R5年度は、ステップアップ講座を3回、新たな取り組みを考える場として「認知症サポーター企画会議」を6回開催予定。

#### ■ 認知症カフェ等の拡充

地域の中で認知症の人とその家族を支えるつながりを強化する「認知症カフェ」の運営を支援する

カフェ数：29カ所  
（図書館カフェ含む）



No7

### 高齢者等地域見守りネットワーク事業の充実

#### ■ 地域見守り活動助成

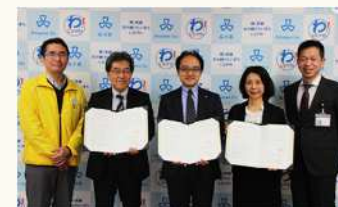
地域特性に応じた見守り活動を実施する町会・自治会に対して活動の支援を実施

- ・助成団体：54団体
- ・活動内容：見守りサロンの開催、戸別訪問の実施、見守りマップの作成 等

#### ■ 民間企業との連携

民間企業と協定を締結し、地域での見守りをネットワーク化。訪問・宅配業務中に異変を察知した場合、区へ通報してもらう。

- ・23社と協定締結



## 柱1. 気づく心とつなげる気持ちをはぐくむ

- (1) 相互理解の促進
- (2) 生活の中での気づきの促進
- (3) 地域による見守り体制の充実

## 柱2. 地域でいきいきと暮らせるまちをつくる

計画p.38～51

- (1) 地域活動等の活性化
- (2) 多世代による支え合いの地域づくり
- (3) 社会参加を通じた生活の質の向上
- (4) 様々な生きづらさを持つ子ども・若者への支援
- (5) 外出しやすいまちづくり

## 柱3. 適切な支援につながるしくみをつくる

- (1) 包括的な相談支援体制の充実
- (2) 虐待防止と権利擁護の促進
- (3) 安心して住むための支援の充実
- (4) 自立のための環境づくり
- (5) 生活支援等福祉サービスの充実

No17 No18

### しながわ子ども食堂ネットワークの充実

#### ■子ども食堂の開設・運営支援

地域のコミュニティの中で子どもを育てる拠点・子どもの居場所として子ども食堂の開設・運営を支援

- ・ 開設数：35か所

#### ■しながわ子ども食堂ネットワーク

運営のノウハウや悩みなどの情報共有、地域や企業からの寄付支援を受ける仕組みづくりを充実していくために、関係者間の連携を図る。

ネットワーク会員数：261人



#### ■ネットワーク会議の開催

年2回開催

#### ■しながわ子ども食堂フォーラム2022の開催

参加者191名

#### ■子ども食堂運営者勉強会の開催

No26

### 子ども若者応援フリースペースの開設 およびエールしながわの開設

#### ■子ども若者応援フリースペース

学齢期から青年期までが利用できる居場所（フリースペース）や、18歳以上の若者を対象とした若者カフェ・社会体験プログラムなどを実施  
伴走支援・居場所として定着している

- ・ 登録者数：215人、実施回数：338回
- ・ 延べ人数：5,590人、相談延べ件数：610件

#### ■エールしながわ

ひきこもり等の相談業務のほか、秋田県藤里町との連携、家族会や学習会を実施

- ・ 相談業務・プログラム  
242回、相談延べ件数：566件
- ・ 家族懇談会  
9回実施、相談延べ参加人数：74人
- ・ 学習会  
5回実施、相談延べ参加人数：49人

No27

### 生活困窮者等世帯への学習等支援

#### ■子どもの学習・生活支援

18歳未満の子供のいる生活困窮世帯に対し家庭訪問を行い、学習環境や進路の相談・支援を実施

家庭訪問：188世帯

#### ■あした塾・ドリームサポート学習室

生活困窮世帯の中学生を対象とした少人数学習指導や高校生等を対象とした学習室の提供を実施

- ・ あした塾（中学生）  
7人、開設日数67日、延べ参加人数136人
- ・ ドリームサポート学習室（高校生等）  
8人、開設日数139日、延べ参加人数154人

## 柱1. 気づく心とつなげる気持ちをはぐくむ

## 柱2. 地域でいきいきと暮らせるまちをつくる

## 柱3. 適切な支援につながるしくみをつくる

計画p.52～65

(1) 相互理解の促進

(2) 生活の中での気づきの促進

(3) 地域による見守り体制の充実

(1) 地域活動等の活性化

(2) 多世代による支え合いの地域づくり

(3) 社会参加を通じた生活の質の向上

(4) 様々な生きづらさを持つ子ども・若者への支援

(5) 外出しやすいまちづくり

(1) 包括的な相談支援体制の充実

(2) 虐待防止と権利擁護の促進

(3) 安心して住むための支援の充実

(4) 自立のための環境づくり

(5) 生活支援等福祉サービスの充実

No40

No64

### 支え愛・ほっとステーションの充実

区内13か所の地域センター内に2名のコーディネーターを配置。高齢者等の様々な相談に対応し、公的サービスや生活支援などの制度外のサービスも含めた支援を実施

#### ■ 個別支援

- ・ 相談件数：2,529件
- ・ 訪問件数：2,411件
- ・ ほっとサービス：1,696件



#### ■ 地域づくり

生活支援コーディネーターとして、地域資源の把握や、地域のネットワーク構築を実施

・ 地域支援員：495人

#### ・ フリースペース「よしみち」の開催

ひとり暮らし高齢者・ひきこもりがちの方が気軽に参加できる居場所として開設を支援。

開設：17か所

#### ・ 地区ミーティングの実施

地域支援員と地域活動について話し合うミーティングを実施 731回

No50

No51

### 成年後見制度利用促進

令和3年10月「品川区成年後見制度利用促進基本計画」策定

#### ■ 成年後見サービスの拡充

- ・ 地域課題の検討や困難ケース等への専門的な助言を行う協議会や、関係団体との情報交換等を行う交流会を実施
- ・ 区長申立て件数：35件
- ・ 相談件数：1,907件
- ・ 説明会・研修会等：12回
- ・ 報酬助成決定件数：46件

#### ■ 市民後見人養成事業の充実

地域における担い手の確保のため、市民後見人養成講座を開催

- ・ 市民後見人養成講座：(基礎、実務研修・体験実習) 17名修了



柱3

### 重層的支援体制整備事業

区民の複雑・複合化した課題に対応するための体制構築に向けた準備を令和3年度に開始し、本格実施への基礎固めを行った

#### ■ 庁内検討会の開催 2回

関係部課長級会議にて意見交換

#### ■ 推進会議の開催 6回

関係係長級会議にて支援体制を検討

#### ■ 関係職員向け勉強会・

外部機関向け説明会の開催 4回

柱3

### ヤングケアラー支援事業

区内におけるヤングケアラーを把握し、区としての体制の構築・支援策の具体的なありかたを検討

#### ■ 実態調査の実施

回答数 教職員1,195件、関係機関345件

#### ■ 研修会の開催

職員・教員・関係機関向け 14件

#### ■ 庁内連絡会議の開催

関係部課長級会議にて支援体制を検討